

1. 体制

2011年に少子高齢化に伴う人口減少と病院収益減の補完を目的として開設、今年度で12年目を迎えた。

センター長含め、専任医6名、看護師2名、保健師1名、検査技師1名、事務4名の体制で一部検査は外来エリアを共用する形で実施した。

2. 実施項目および契約団体

協会けんぽ生活習慣病予防健診・人間ドック学会集合契約日帰り人間ドック・市町村共済組合・肥後銀行健康保険組合・熊本銀行健康保険組合・警察共済組合・医師国保組合・運輸局・海上保安庁・宇城市（国保・後期高齢・乳がん）・上天草市（国保・後期高齢・乳がん）・メディカルカレッジ青照館他

労働安全衛生法定健康診断・脳ドック・大腸ドック・乳がんドック・ロコモ健診

3. 2021年度の取組み

サービスおよび品質の向上を目的に、定期会議を例年通り開催し、課題の解決・改善に取り組んだ。

新型コロナウイルスの影響にて、受診数がわずかに減少し、内視鏡の制限により胃透視の件数が増加した。

